



# 大井町立相和小学校

# 学校通信

# そうわ通信

# 10月号

《発行日》  
令和3年10月20日

《発行者》  
露木 光人

《学校教育目標》 豊かな心を持ち 自ら考え たくましく生きる子の育成  
～学び合い 高め合う なかまづくり～

## さつまいもの収穫＆収穫祭を行いました！ ～今年のサツマイモの出来はいかほどに？～

緊急事態宣言発令下の9月28日（火）は、異学年交流を避けて学年ごとに収穫を、宣言が明けた10月15日（金）は、例年とは内容を変えながらも、児童のアイデアを生かした中での収穫祭を実施しました。



←収穫当日の様子。昨年度よりだいぶ多くの収穫があり、大喜びでした。相和っ子たちは、本当によく動き、やるべき作業を確実に行っていました。

収穫祭は、一昨年度までの流れに戻すことも検討しましたが、コロナウイルスの感染拡大の状況が徐々に落ち着き始めているとはいえ、まだまだ予断を許さない状況であると判断し、地域の支援ボランティア等の方々の来校はご遠慮いただき、保護者の方々への焼き芋は、児童を通してのお渡しとさせていただきます。

さて、10月15日（金）の当日は、天候にも恵まれ、学校公開（授業参観）も含め、多くの保護者の方々にお越しいただきました。環境委員会と高学年を中心に準備してきたところですが、とても充実した行事になりました。とくに最上級生である6年生の動きは見事で、この行事にける思いが伝わってきました。おいしい焼き芋もいただきましたが、これがあまりにも美味で…。今まで生きてきた中で、一番おいしい焼き芋だったように思います。地域の方々への多大なるご支援に、改めて感謝申し上げます。



←収穫祭当日の様子。行事は当日までの準備が大切ですが、見事に計画的に進めました。ゲームも楽しそうです！ただ、焼き芋を食べている写真がなくて少し残念…

## 「子育てアラカルト④ ～ゲームの魅力～」

ゲーム症（障害）という言葉をご存知でしょうか。PCやスマホ等も含んだいわゆる「ゲーム」に熱中し、やめられなくなったり利用時間等を自分でコントロールできなくなったりして、日常生活や学習に支障が出る精神疾患の一つであるといわれています。具体として、学校とのかかわりでいえば、「朝起きられない」「昼夜逆転」「遅刻や欠席が増える」などが挙げられます。また、授業に参加しても集中できず、学習内容の理解や習得にも影響することが心配されます。加えて、物に当たったり壊したりする行為や、家族や他の人への暴力などの行為も見られると報告されています。

とはいえ、子どもの生活にゲームはすでに入り込んでいるのが現実です。ゲームは、脳の中でドーパミンを放出し、陶酔感や至福、集中力を強め、やる気の喚起につながるそうです。ゲームでの成功や達成は一時の自尊心を高めるとも言われています。ですからネットやゲームは、子どもたちにとって楽しく魅力的なものであり続けるのではないのでしょうか。このような存在を、子どもたちが自ら手放すことはおそろしくないでしょう。よって、ゲームを禁止にするということではなく、「うまく付き合っていく」ということが現実的ではないかと考えます。今一度、ご家庭の中でゲームとの付き合い方を検討してみたいかがでしょうか…。





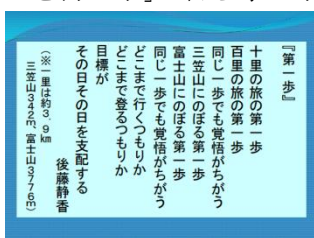
## 前期終業式【10月8日】と後期始業式【10月11日】 ～「目標」とは？ 学級目標と学校教育目標～



前期終業式と後期始業式は、その間が2日間のみだったので、共通したテーマで話そうと思っておりしました。今回取り上げたのが、「**目標**」です。学校には、いろいろな場面で目標が設定されていますが、子どもたちにとっての身近なものは、何といても学級目標です。教職員間では会議等で共有していますが、各教室で大きく掲示しているものの、子どもたちは他学年の目標やその目標となった経緯はお互いに知らないものです。そこで、各学級に代表者を選出してもらい、全校の前で発表してもらいました。とても緊張したと思いますが、どの学年も立派に伝えることができました。

「目標は設定して終わりではなく、達成するまでの努力の継続が大切」であり、前期最終日には改めてこれまでの達成度を確認するよう、私から伝えました。話の途中で、メジャーリーガーの大谷選手が高校生の時にフレームワークで作成したものも紹介しました。

後期は、最上位目標である学校教育目標の分析をし、子どもたちにどのように育ってほしいのかを再確認しました。こちらは、大きな表現での目標なので、どのような姿を期待しているのかを、前期のいくつかの場面を例にとり、子どもたちに考えさせました。今後も、一日一日を充実させ、「豊かな心を持つ子」「自ら学ぶ子」「たくましく生きる子」の育成を図れるよう、努めていきたいと思います。



### 豊作！米作り（5年生）

今年度も、田んぼ育成会の方々のご支援をいただき、5年生は米作りを学ぶことができました。実際の田んぼのみならず、バケツを用いて稲を育てるなどの経験をおして、今後の生活に何をどのように生かしていくのかがとても楽しみです。

私も、稲刈りをする5年生の様子を見ていましたが、根気強く作業をする姿に感動しました。これも育成会の方々のご指導のおかげです。本当にありがとうございました。



田植えから稲刈りまでやり遂げた5年生

### 自らの手で農薬（殺虫剤）を！（3年生）

3年生は、総合的な学習の時間において、大井の宝の一つである「農業」に注目し、学びを進めています。農家の方へのインタビューをおして、野菜を育てる気持ちが高まり、今は大根や白菜、レタスの栽培に取り組んでいます。

教えていただいた農薬についても夢中になり、自分たちの手で「三年生特製！とうがらし農薬」を作り上げました。私も、自宅で薬物野菜に挑戦する予定なので、特製農薬をおすそ分けしてもらいました。



刺激臭に苦しみつつ粘り強くがんばった3年生

### ～「大井・山田のかかし祭り」（9月19日）にて～

大井のかかし祭り実行委員会の主催のもと、農村公園周辺で開催され、本校から5年生をはじめ、児童が参加しました。5年生は総合的な学習の時間において、米作りをおして様々なことを学んでいますが、その一つにかかし作りにも挑戦しました。校内のことではありませんが地域の催しなので、ここに紹介いたします。

